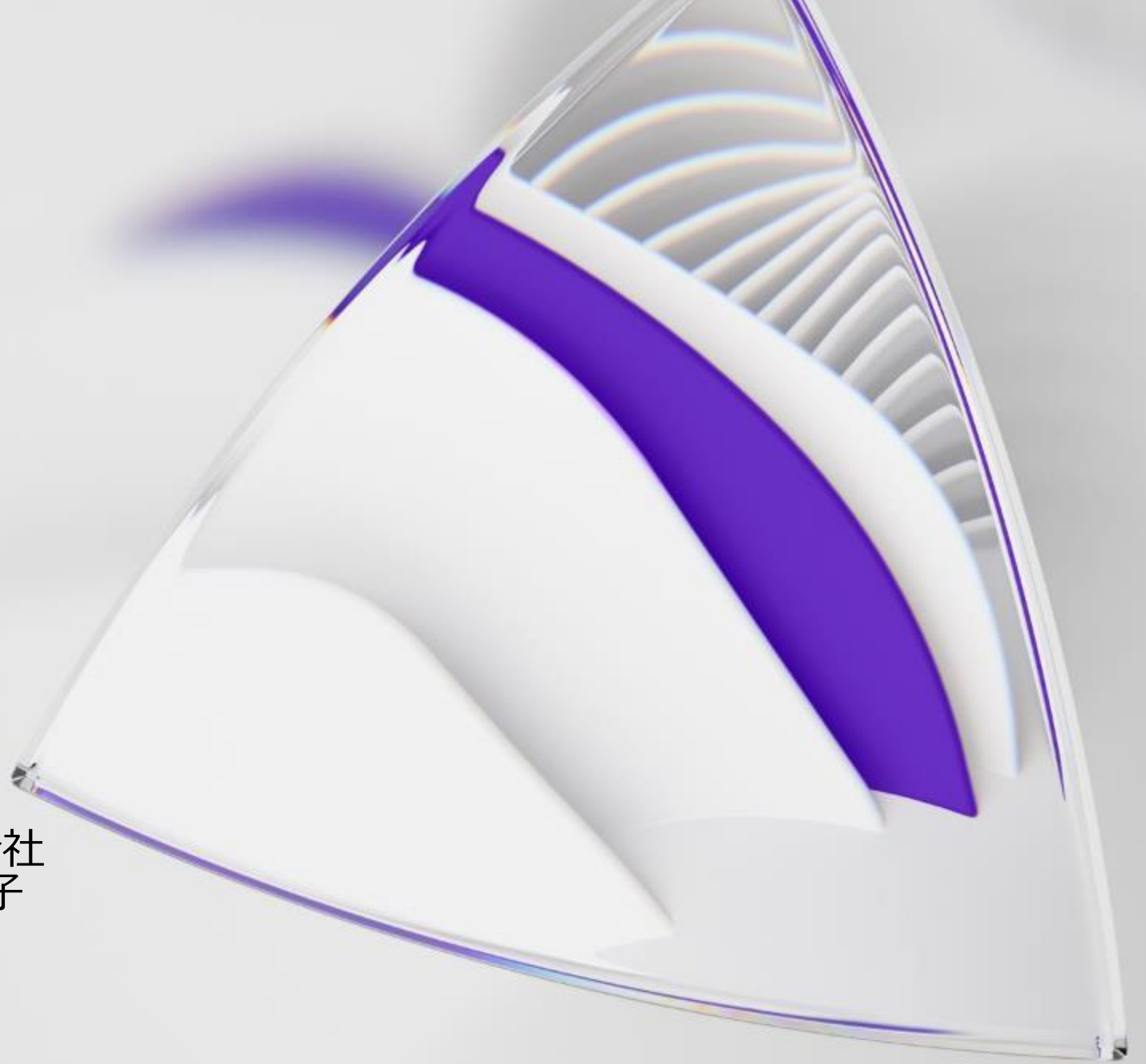




新たな事業チャンスを見出す ー 用途探索

2020年9月2日（水） 13:30～

クラリベイト・アナリティクス・ジャパン株式会社
ソリューション コンサルタント 大谷 美智子



アジェンダ

実施日：2020年9月2日（水）
時間：13:30-14:30

本ウェブセミナーの概要

自社技術の用途展開を見出すことで新たな市場を見つけて売り上げ拡大につなげたり、参入企業に特許をライセンスすることでロイヤリティを得たり、用途分析をすることで様々なビジネスチャンスを生むことが求められています。本セミナーでは、Themescape等を使い、自社保有技術を活かした用途探索の仕方をご紹介します。

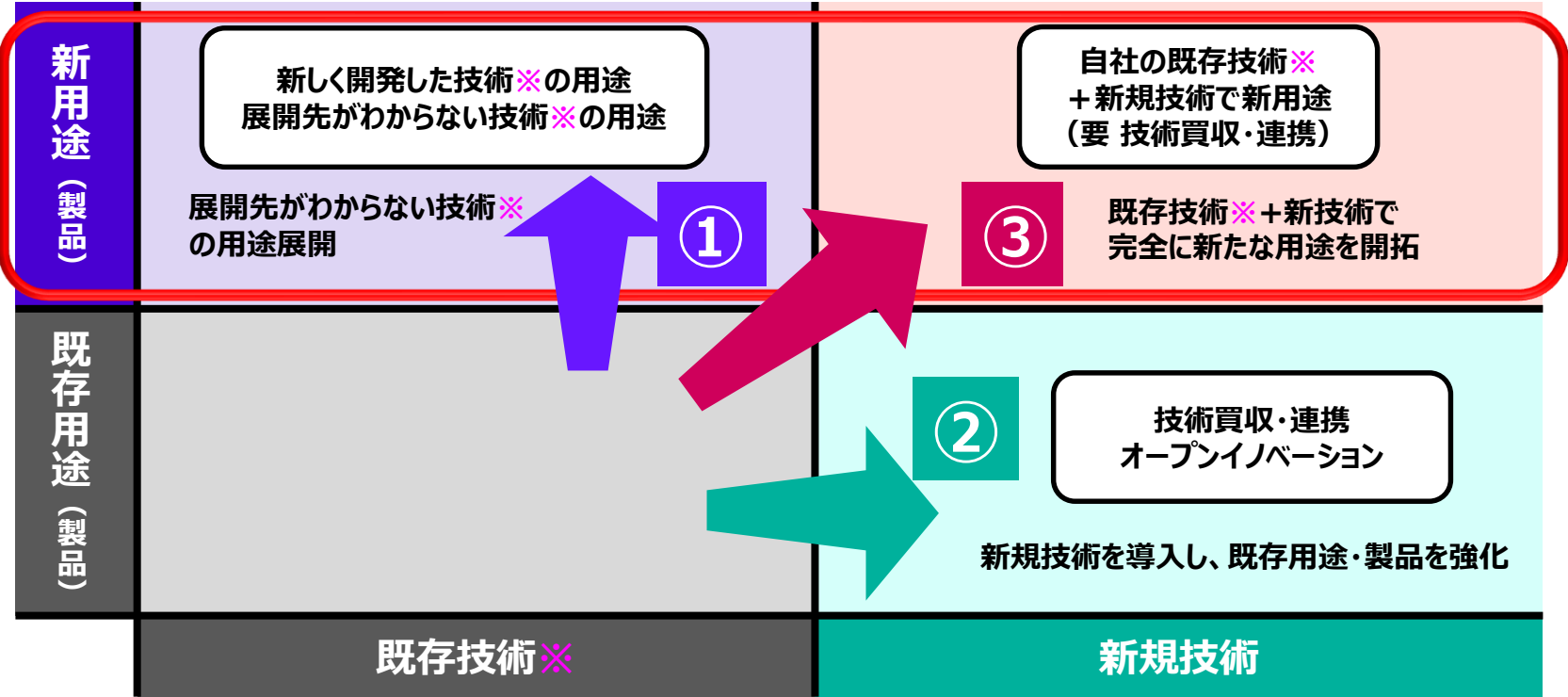
- 自社技術を活かした用途探索
- テーマスケープを利用した用途探索
 - 1. 被引用特許から新規用途を見出す
 - 2. 共通する技術課題から新規用途を見出す
- クラリベイトのサービス部門が提供する新規用途探索のご紹介

自社技術を活かした用途探索

自社技術を活かした新規用途展開

従来より、技術を基にしたイノベーションの実現には、「研究開発」から「事業化」「産業化」までのプロセスにおいて、いくつかの障壁を乗り越えなければならず、障壁を乗り越えるためには、

自社技術を展開できる有望な新用途（赤枠）を 特定することが解決策の一つと考えます



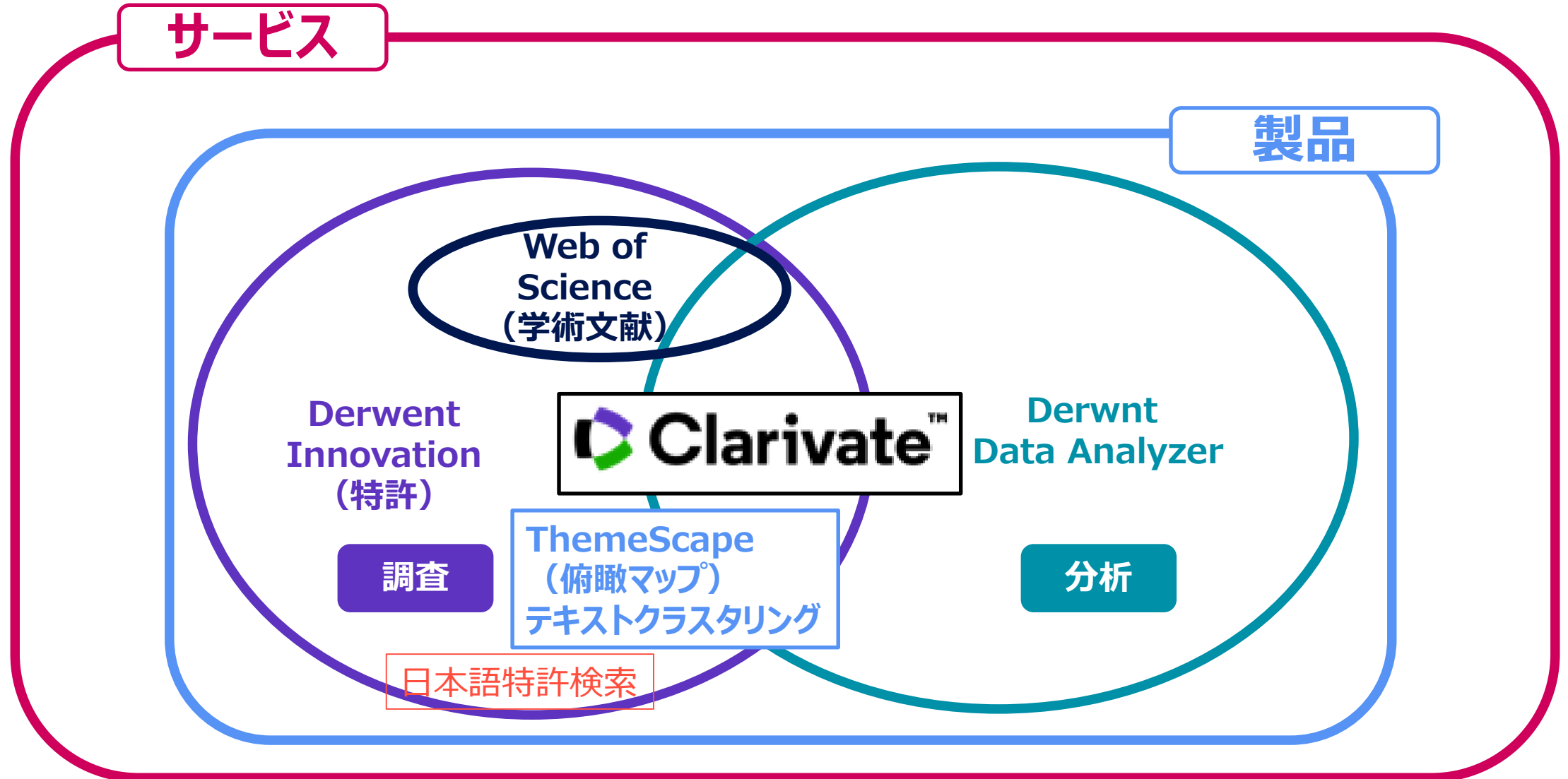
※ 既存技術には、開発して間もない技術、過去に開発したが、活用されずに眠っている技術等を含む

しかし、膨大な特許情報などの中から新たな用途を見出すことは、時間や労力がかかり大変、困難です

本セミナーでは、**クラリベイトのツールを使った用途探索の方法**をご紹介します

クラリベイトが提供する特許関連製品とサービス

クラリベイトでは、特許関連製品として以下のものをご用意しており、これらの製品使った分析サービスもご提供しています。

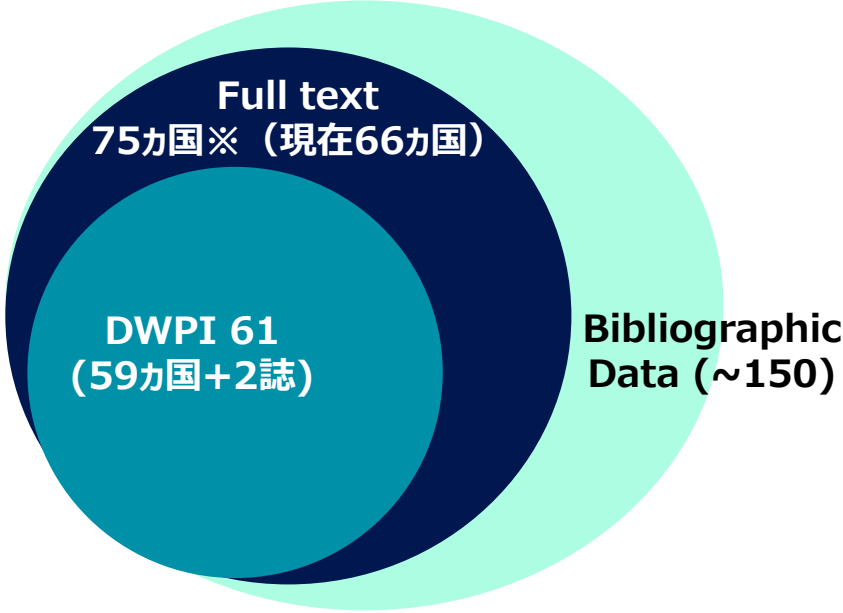


Derwent Innovationとは？ クラリベイトでは、特許調査ツールとしてDerwent Innovationを提供しています。



Derwent Innovationの特許情報は、3つのデータベースを保有

世界の特許情報を包括的に整理した
クラリベイト固有のデータベース



※2020年9月までの収録予定数

レコード表示: US20170322357A1

ワークファイルに追加 | マークリストに追加 | 監視レコード | ダウンロード | 翻訳 | 引用マ

主要データ | 移動先: | 何の発明か? ⇒ 電子機器 | 何に利用できるか? 用途 ⇒ 自動車用 | どんな特徴があるか? ⇒ 異種活物質として炭素を備えたリチウムイオン二次電池と、リチウムイオン二次電池の温度を検出する温度センサとを備える

DWPI タイトル
Battery system for use in motor vehicles, comprises a lithium ion secondary battery that is provided with graphite as a negative electrode active material and a temperature sensor detects temperature of the lithium ion secondary battery

オリジナルのタイトル
Battery system

DWPI 抄録
(US20170322357A1)

新規性
The device (10) has a housing (12) formed with edges. A polarizer layer covers a front face and extends bet... (14) is covered by the polarizer and formed with an active area with pixels that display images and an inactive area (IA) that not displays images. The inactive area comprises a first inactive area portion comprising dummy pixel structures, and a second inactive area portion from, which the dummy pixel structures... is comprises an anode, a cathode, and a layer of organic emissive material.

用途
Electronic device. Uses include but are not limited to a computing device such as laptop computer, a computer monitor for an embedded computer, a tablet computer, a cellular telephone, a media player, a smaller device such as wrist-watch device, pendant device, headphone or earpiece device, a device embedded in eyeglasses or worn on a users head, a TV, a gaming device, a navigation device, and an embedded system mounted in a kiosk or automobile.

優位性
The device ensures that dummy structures can be formed in the inactive area to ensure that the inactive area improves an appearance matching that of the active area and reduces the difference in appearance between the active area and a border of a device. The device is provided with... of active area, and utilizes conductive vias or signal paths to short dummy cathode to ground for preventing excess electrostatic discharge when the device is exposed to an electrostatic discharge event.

DWPI-新規性
技術内容

DWPI-用途
用途

DWPI-優位性
技術の特徴、課題

DWPI-抄録

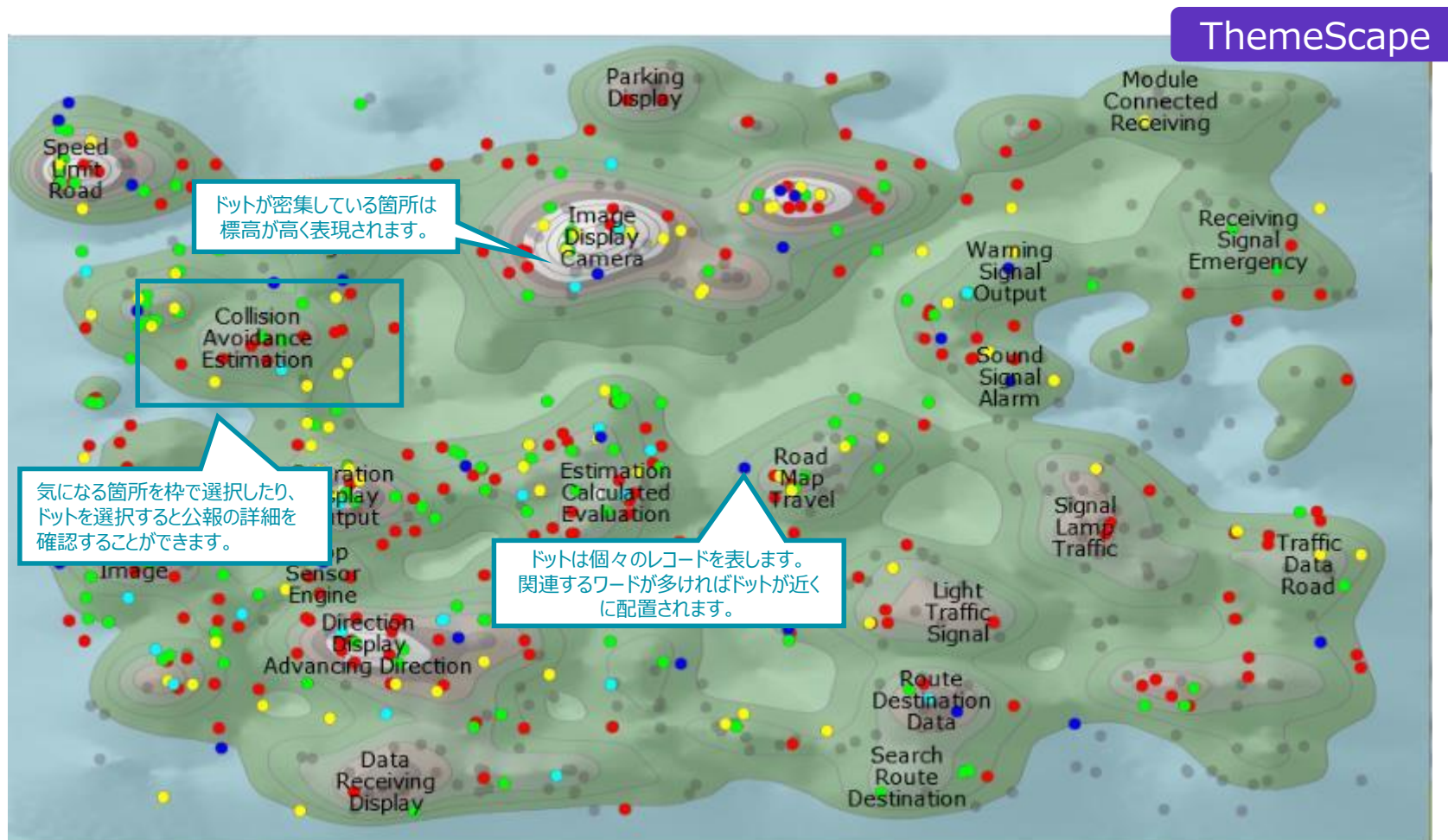
どのような技術内容であるか簡単に把握できるタイトル

国ごとに異なるフォーマットを統一形式で収録
新規性、優位性、用途という項目毎に整理し、各項目ごとに分析が可能
全て英語で抄録を収録しているため、統一したテキストマイニングが可能

ThemeScape

ThemeScapeとは、Derwent Innovation 特許データ、DWPI の付加価値特許データ、または科学文献コンテンツから情報をテキストマイニングし、マップを作成するデータ解析ツールです。

解析結果は等高線マップで表現されます。得られたマップに対して、さらに数多くの項目で再検索でき、様々な角度から俯瞰的に知的財産に関する全体像を俯瞰することができます。



Derwent Innovationの言語解析対象

Derwent Innovationでは、ThemeScapeやテキストクラスタリングで解析するテキスト対象として**DWPI抄録**を使用することができるので、より目的にフォーカスした解析が可能です。

レコード表示: US20170322357A1

ワークファイルに追加 マークリストに追加 監視レコード ダウンロード 翻訳 引用

主要データ 移動先:

何の発明か？
⇒電子機器

何に利用できるか？用途
⇒自動車用

どんな特徴があるか？
⇒負極活性物質として炭素を備えたリチウムイオン二次電池と、リチウムイオン二次電池の温度を検出する温度センサを備える

DWPI タイトル
Battery system for use in motor vehicles, comprises a lithium ion secondary battery that is provided with graphite as a negative electrode active material and a temperature sensor detects temperature of the lithium ion secondary battery

オリジナルのタイトル
Battery system

DWPI 抄録
(US20170322357A1)

新規性
The device (10) has a housing (12) formed with edges. A polarizer layer covers a front face and extends between the edges. The front face (14) is covered by the polarizer and formed with an active area with pixels that display images and an inactive area (1A) that not displays images. The inactive area comprises a first inactive area portion comprising dummy pixel structures, and a second inactive area portion from, which the dummy pixel structure is formed. The device (10) comprises an anode, a cathode, and a layer of organic emissive material.

DWPI-新規性
技術内容

用途
Electronic device. Uses include but are not limited to a computing device such as laptop computer, a computer monitor for an embedded computer, a tablet computer, a cellular telephone, a media player, a smaller device such as wrist-watch device, pendant device, headphone or earpiece device, a device embedded in eyeglasses or worn on a user's head, a TV, a gaming device, a navigation device, and an embedded system mounted in a kiosk or automobile.

DWPI-用途
用途

優位性
The device ensures that dummy structures can be formed in the inactive area to ensure that the inactive area improves an appearance matching that of the active area and reduces the difference in appearance between the active area and a border of a device. The device is provided with a conductive layer in the inactive area, and utilizes conductive vias or signal paths to short dummy cathode to ground for preventing excess electrostatic charge when the device is exposed to an electrostatic discharge event.

DWPI-優位性
技術の特徴、課題

DWPI-抄録

どのような技術内容であるか簡単に把握できるタイトル

**国ごとに異なるフォーマットを統一形式で収録
新規性、優位性、用途という項目毎に整理し、各項目ごとに分析が可能
全て英語で抄録を収録しているため、統一したテキストマイニングが可能**

世界中の特許を**統一した言語(英語)**で、一貫性をもった基準で新規性、優位性、用途と項目ごとに整理された**DWPI抄録を解析**することで、出願国に関わらず、項目ごとの解析が可能となります。

グローバルな観点から特許情報を解析するには、Derwent World Patents Index (DWPI)をご利用いただくことをお勧めいたします。

DWPIは、世界中の特許を統一した言語(英語)で作成し、一貫性をもった基準で作成されています。

また、多国出願による同種のコンテンツの重複も避けることができます。

その解析結果の精度は、より優れたものとなり、解析の角度もより多彩となります。

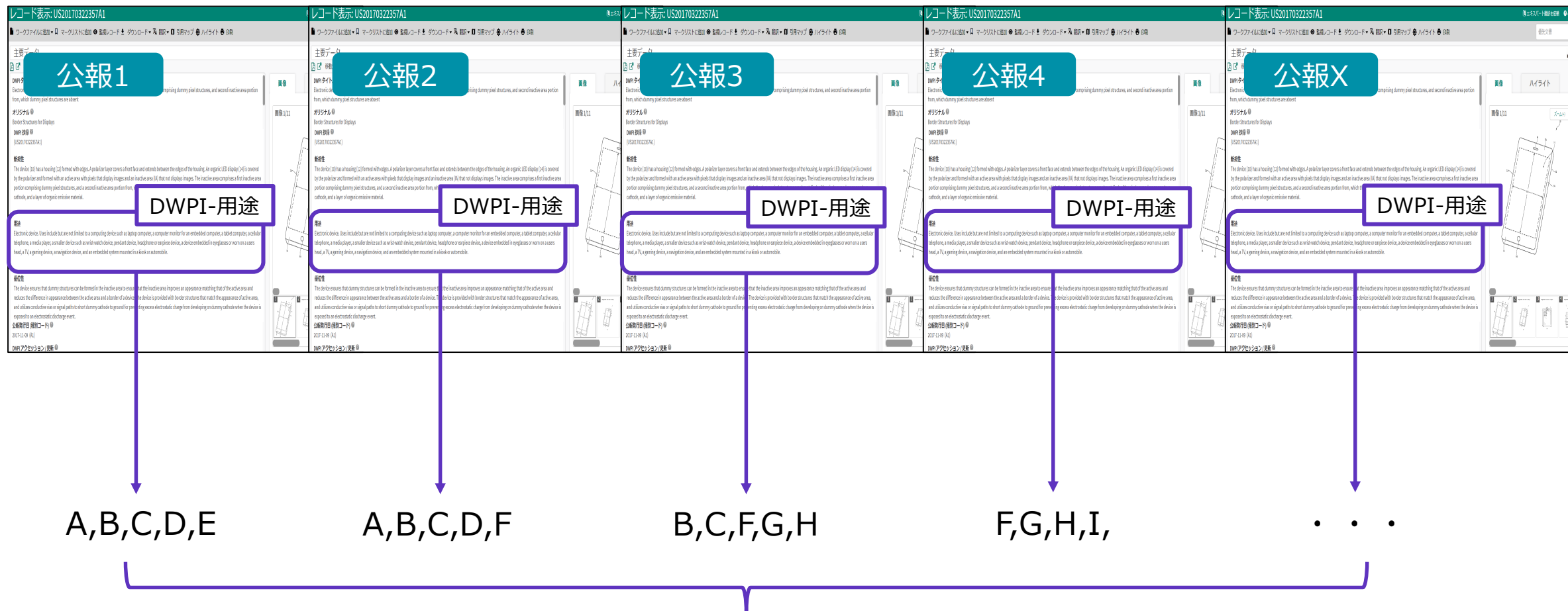
Derwent Innovation 上のテーマスケープ (ThemeScape)、テキストクラスタリングはDWPIのコンテンツをシームレスに解析できます。



Derwent Innovationの言語解析処理のイメージ①

例えば、作成した母集団で言語解析処理を行うテキストとして“DWPI-用途”を選択した場合、母集団の各公報の“DWPI-用途”のテキストからワードを抽出します。

（解析する対象は公報レベル、ファミリーレベルで選択できます。DWPIフィールドはファミリー毎の作成になるので、DWPI抄録を解析する場合は、ファミリーレベルをおすすめします。）



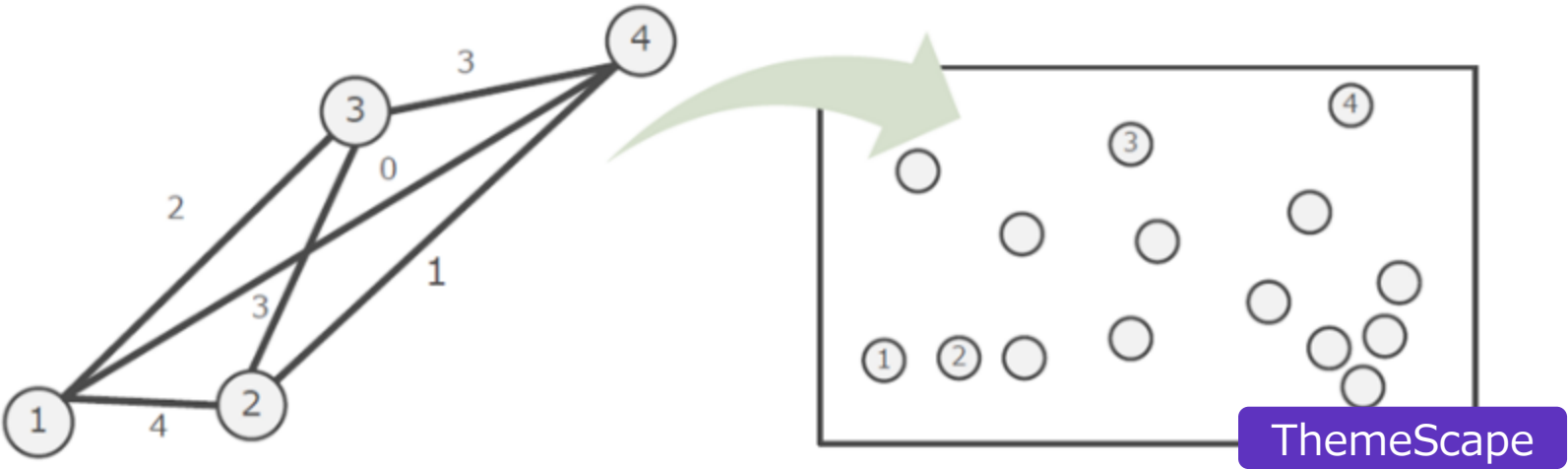
これらのワードが分析対象となります
（解析不要なワードは、ストップワード設定が可能です）

Derwent Innovationの言語解析処理のイメージ②

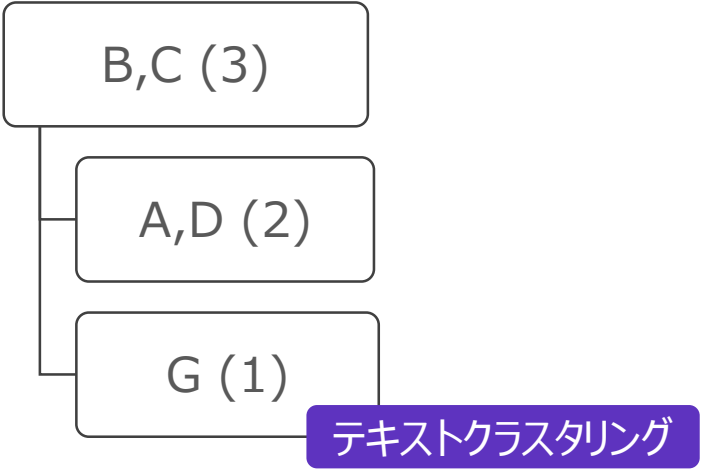
各公報の“DWPI-用途”のテキストから抽出した
ワードから公報同士で一致するワード数を見ます。

			特許公報				
			公報1	公報2	公報3	公報4	...
ワード			A,B,C,D,E	A,B,C,D,F	B,C,F,G,H	F,G,H,I	...
特許公報	公報1	A,B,C,D,E	-	4	2	0	
	公報2	A,B,C,D,F	4	-	3	1	
	公報3	B,C,F,G,H	2	3	-	3	
	公報4	F,G,H,I	0	1	3	-	
	...	...					-

一致するワード数で距離を表現し、2次元化したものが
ThemeScapeとなります。



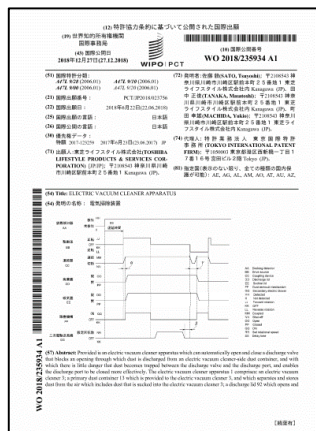
一致するワードをツリー状で表現したものが
テキストクラスタリングとなります。



テーマスケープ・テキストクラスタリングを 利用した用途探索

1. 被引用特許から新規用途を見出す
2. 共通する技術課題から新規用途を見出す

1. 被引用特許から新規用途を見出す



自社特許

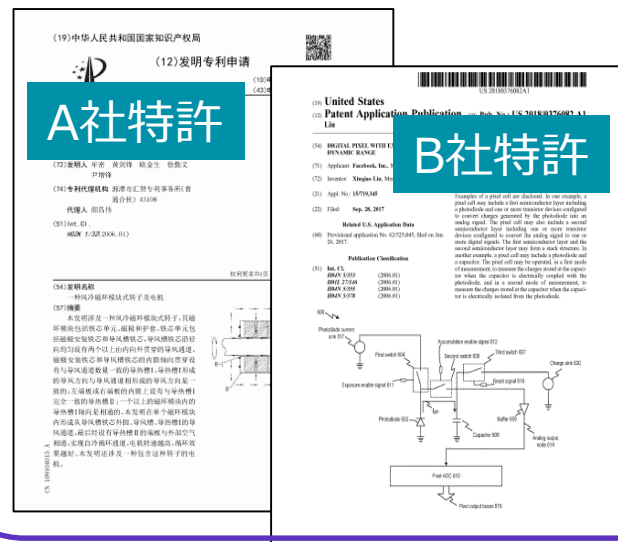
新規性・進歩性理由で

拒絶

引用



審査官



母集団：自社特許を
新規性、進歩性理由で引用した
他社特許（被引用特許）

自社特許を**新規性**または**進歩性**の理由で、
引用した特許（自社引用を除く）を抽出することで、
自社技術と近い他社特許（被引用特許）を把握し、
それらの用途から自社技術が転用できる**新規用途**を見出します。

被引用特許の用途俯瞰マップから
新規用途を見出す



事例1：富士フィルムの化粧品事業への参入

富士フィルム

精密化学メーカー。2006年9月にヘルスケア・化粧品市場に参入※。
2007年9月スキンケアシリーズ「ASTALIFT（アスタリフト）」を発売※。

事業開始の5年以上前の2000年以前の被引用特許の用途から
化粧品用途が見いだせるか検証

富士フィルム特許が審査官に新規性、進歩性の理由で引用された他社特許の抽出

データベース		DWPI
検索条件	A:引用出願人コード-DPCI	(FUJF-C) SAME (RC_X OR RC_Y)
	B:優先権主張年-最先-DWPI	1980-2000年
	C:出願人コード-DWPI	FUJF-C (富士フィルムの出願人コード)
検索式		A AND B NOT C
母集団		6,315 DWPI ファミリ

レコード表示: WO20020454

ワークファイルに追加 ▼ マークリストに追加

主要データ

特許 ☒ 無効 ☒ 有効 ☒ 詳細表示

DWPI ファミリー ☒ 有効 ☒ 詳細表示

INPADOC ファミリー ☒ 有効 ☒ 詳細表示

オリジナルの譲受人 **CANON KABUSHIKI KAISHA, JP**

技術分野での重要度 22.75

移動先: 書誌事項 抄録 クラス/インデックス 法的状況 ファミリー 請求項 明細書 引用 その他 カスタムフィールド

DWPI 発明者: DOTH T; ONISHI T

US20010019782A1 2002-096778

DWPI タイトル: Light-emitting material for forming a light-emitting device using an orthometalated iridium complex compound or its tautomer

DWPI 譲受人/出願人: FUJI FILM CO LTD (FUJF-C); FUJI FILM CORP (FUJF-C); FUJI PHOTO FILM CO LTD (FUJF-C); IGARASHI T (IGARASHI T); KIMURA K (KIMURA K); NII K (NII K)

DWPI 発明者: ARAI K; IGARASHI T; KIMURA K; NII K

US20060228583A1 - 0 (Examiner)

US6953628B2 - 0 (Examiner)

US7094477B2 - 0 (Examiner)

WO2002045466A1 P; X 0 (Examiner)

**キヤノン特許に対して
富士フィルム特許を新規性理由で引用**

SAME: 同じ段落内の任意の順序の語句すべてを検索します。
RC: 関連性カテゴリー
X: 特に関連のある文献; 単独で引用した場合 (EP, WO)
Y: 特に関連のある文献; 同じカテゴリーの他の文献と組み合わせられた場合 (EP); 特に関連のある文献; 単独で引用した場合に新規性があるとは認められない文献 (EP, 2011 年 4 月以降); 特に関連のある文献、当業者に自明な組み合わせによって 1 つ以上の文献と組み合わせられたときに、クレームに係る発明が進歩性を有するとは認められない文献 (WO)

※出典: <http://ffhc.fujifilm.co.jp/aboutus/history/index.html>

富士フイルム特許を引用した被引用特許の用途①



公報番号: WO1996002596A1

譲受人/出願人: ALLIEDSIGNAL INC.

優先権主張年最先 - DWPI: 1994-01-01

公報発行日: 1996-02-01

出願日: 1995-07-13

用途 : プラスチックなどのコーティング

タイトル - DWPI: Stable vinyl ether based compsn. used for coating optical fibres the coating providing colour, thermal, mechanical and hydrolytic stability, reduced hydrogen generation, and resistance to embrittlement

抄録 - DWPI 用途: USE | Used as protective and decorative coatings, for wood, metal, paper, glass, plastics and optical fibres.

公報番号: US5993491A

譲受人/出願人: Bristol Myers Squibb Company, New York, NY, US

優先権主張年最先 - DWPI: 1998-01-01

公報発行日: 1999-11-30

出願日: 1998-05-13

用途 : 化粧水、乳液、クリームなどの化粧品

タイトル - DWPI: Novel composition for oxidative coloring of hair in cosmetic preparations in forms of solution, cream, lotion, gel or emulsion

抄録 - DWPI 用途: For cosmetic preparation such as solution, cream, lotion, gel or emulsion. The composition is appropriate for dyeing of keratinous fibers including hair fibers of animals and humans.

プリストル・マイヤーズスクイブ
⇒2000年に化粧品部門をP&Gに売却

富士フイルム特許を引用した被引用特許の用途②

用途に“Cosmetic”を含む特許を検索

10件の特許が該当

公開番号 - タイトル	出願人	優先権主張年最先 - DWPI
● WO20000210010 - Organic polymers of inorganic ... dispersion	三井化学	1998/01/01
● US20030100694A1 - Hydrophilic polymers and methods of preparation	Avery Dennison Corporation	2000/01/01
● US5993491A - Oxidative hair dye compositions and methods containing 1-(4-aminophenyl)-2-pyrrolidinemethanols	Bristol Myers Squibb Company	1998/01/01
● EP960824A1 - Filling an integrally injection molded container and lid	EMBELIA (フランスの化粧品パッケージメーカー)	1998/01/01
● WO2001034646A2 - recombinant gelatins	FIBROGEN, INC	1999/01/01
● WO1999036050A2 - Cosmetic compositions comprising a biologically active compound and liquid solution	ナチュラ (ブラジルの化粧品メーカー)	1997/01/01
● WO2001021980A1 - esters comprising a secondary carbamoyl function and their use for oxidation dyeing	フィルメニッヒ (スイスの香料メーカー)	1999/01/01
● WO2000032550A1 - Novel compound, polymer preparation method, and composition comprising the polymer	ポーラ	1998/01/01
● WO2000043050A1 - Oxidation couplers and their use for oxidation dyeing	ロレアル	1999/01/01
● WO2002045671A1 - Oxidation dyeing composition based on 4-aminophenyl pyrrolidines substituted in positions 3 and 4, and dyeing ...	ロレアル	2000/01/01

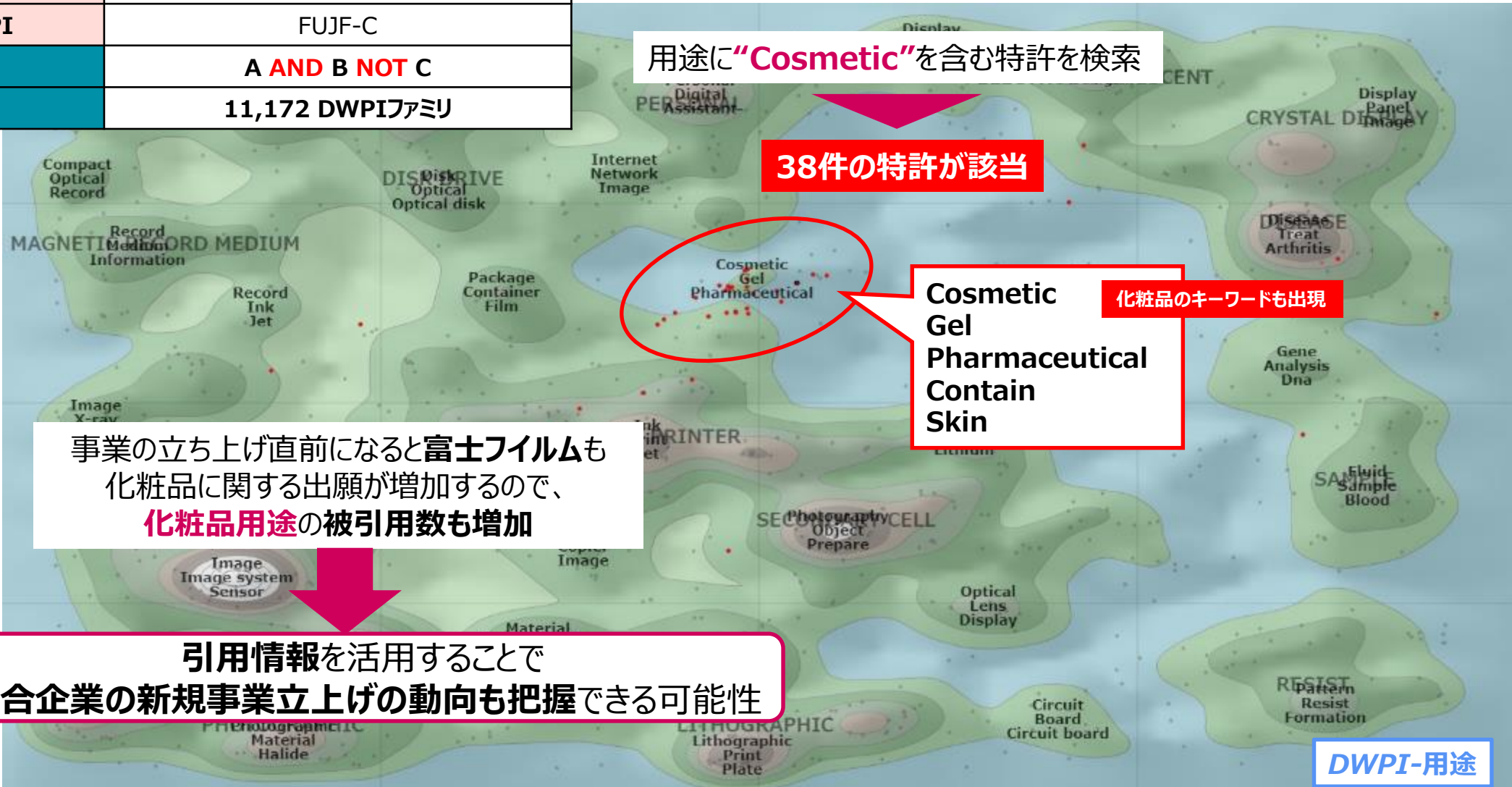


DWPI-用途

事業を開始する5年以上前から
自社技術の“化粧品”用途への展開が見えていた！

事業参入直前の富士フイルム特許を引用した被引用特許の用途

データベース		DWPI
検索条件	A:引用出願人コード-DPCI	(FUJF-C) SAME (RC_X OR RC_Y)
	B:優先権主張年-最先-DWPI	1985-2005年
	C:出願人コード-DWPI	FUJF-C
検索式		A AND B NOT C
母集団		11,172 DWPIファミリ



事業参入直前の富士フィルム特許を引用した被引用出願人

大手の化粧品メーカー、化粧品材料メーカーの被引用出願人が増加

富士フィルムの
本格的な化粧品事業への参入が伺える

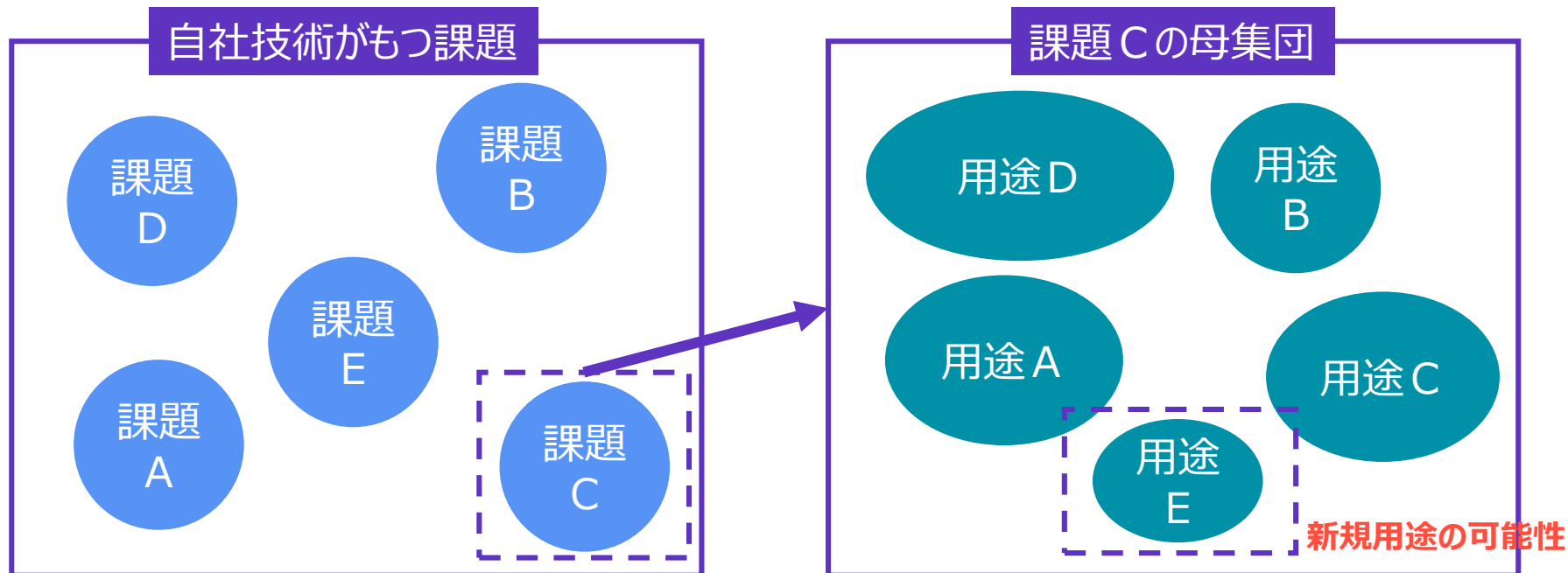
公報番号 - タイトル	公報番号 - タイトル
●EP1243325A1 - Millisepulso 譲受人/出願人: Cognis Iberia, S.L	●WO2006010114A1 - skin lightening agent containing polyphenol compound 譲受人/出願人: NICHIREI FOODS INC
●WO2003057184A2 - hydroxamic acid and its derivatives as inhibitors of melanocyte tyrosinase for topical skin lighteners 譲受人/出願人: INTEGRIDERM, INC	●WO2006026875A1 - anti-bacterial compounds 譲受人/出願人: GIVAUDAN SA
●EP1258531A1 - Compounds and method for in 譲受人/出願人: Givaudan SA	●WO2006095807A1 - molding, method of producing molding, and device for producing molding 譲受人/出願人: OSHIMA ELECTRIC WORKS CO., LTD
●WO2003033582A1 - anti-uv compositions based on cerium and titanium phosphates and method for preparing same 譲受人/出願人: RHODIA ELECTRONICS AND CATALYSIS	●EP1736124A1 - Spherical optical structure 譲受人/出願人: L'Oréal
●DE10157755A1 - Production of gel capsules, use of same in compositions of dermatological preparations containing a mini-emulsion prepared fro... 譲受人/出願人: Henkel KGaA	●EP1728501A1 - Polypeptide bonded UV filter 譲受人/出願人: Beiersdorf AG
●WO2004016086A2 - 2,4,5-trisubstituted imidazoles and their use as anti-microbial agents 譲受人/出願人: LORUS THERAPEUTICS INC	●WO2007026004A2 - synergistic silver-containing compositions for antimicrobial use 譲受人/出願人: THOR GMBH
●EP1421990A1 - method for stabilizing active co 譲受人/出願人: Amorepacific Corporation	●WO2007028244A1 - modified biodegradable polymers, preparation and use thereof for making biomaterials and dressings 譲受人/出願人: BUI-KHAC, Trung
●WO2004091539A2 - fluid mixing methods and apparatus 譲受人/出願人: FMC CORPORATION	●WO2007063156A1 - liposome preparation method 譲受人/出願人: ITALFARMACO, S.A
●WO2005033702A1 - inspection chip, process for producing the same and method of inspection using the chip 譲受人/出願人: POKKA CORPORATION	●FR2877648A1 - Application product e.g. gun, liner, extrusion container, has guiding tube with inner portion formed as filling unit in 譲受人/出願人: TOKIWA CORPORATION
●US20050096398A1 - Process for the production of emulsions and dispersions 譲受人/出願人: The Regents of the University of California	●DE102004055507A1 - Device, useful to produce particulated liquid-liquid formulations, comprises an aperture with an inlet nozzle 譲受人/出願人: BASF AG
●WO2004082817A1 - device and method for continuously producing emulsions or dispersions 譲受人/出願人: IFAC GMBH & CO. KG	●WO2006048539A1 - substituted cumyl phenols, use thereof in a copolymerisation method copolymers thus obtained and use ther 譲受人/出願人: COATEX S.A.S
●WO2005023742A2 - chiral compounds and compositions containing the same 譲受人/出願人: EASTMAN KODAK COMPANY	●FR2878416A1 - Make-up kit for e.g. film image, has cosmetic product with colored loose fill material, cosmetic product with differ 譲受人/出願人: L'OREAL Société anonyme
●WO2005080241A1 - ionic uv-a screens and 譲受人/出願人: DSM IP ASSETS B.V	●WO2006044290A2 - biosynthesis of philoroglucinol and preparation of 1,3-dihydroxybenzene therefrom 譲受人/出願人: BOARD OF TRUSTEES OPERATING MICHIGAN STATE UNIVERSITY
●WO2005118650A2 - method for marking materials 譲受人/出願人: BASF Aktiengesellschaft	
●US20050272631A1 - Organic activator 譲受人/出願人: Miracle, Gregory Scott	

テーマスケープ・テキストクラスタリングを 利用した用途探索

1. 被引用特許から新規用途を見出す
2. 共通する技術課題から新規用途を見出す

2. 共通する技術課題から新規用途を見出す

同じ課題を持った技術の用途をみることで、自社技術も他社技術が解決している課題に対する用途への展開の可能性が非常に高くなると考えられます。



STEP 1

自社技術の中の課題をピックアップします

STEP 2

ピックアップした課題に関する技術の母集団を作成し、それらの用途から新規用途を見出します



テーマスケープで優位性のマップを作成し、課題をピックアップ



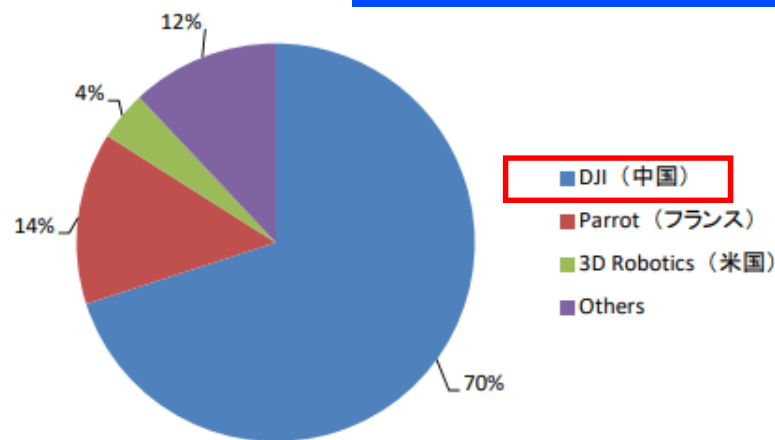
優位性のマップからのキーワードを参考にし、ピックアップした課題に関する技術の母集団を作成
用途マップを作成し、新規用途を探索

事例2：Parrotのドローン事業への参入

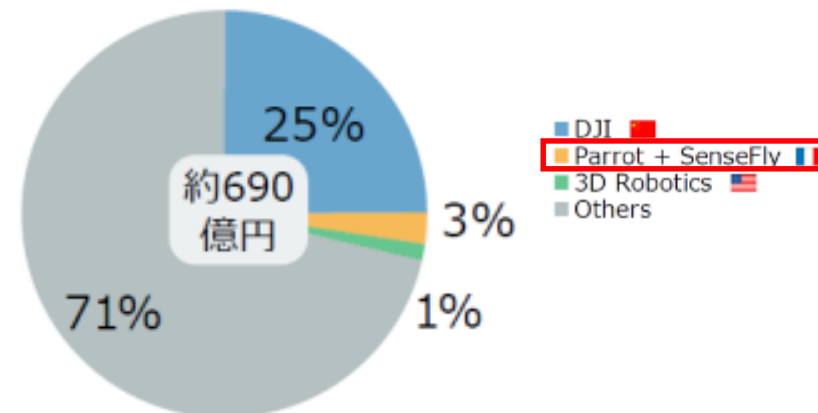
Parrot

1994年創業のパリに本社を構える自動車内インフォテインメント、音響ワイヤレスマルチメディアなどの**ワイヤレス製品メーカー**。音声認識機能や信号処理技術を専門とし、**2010年に無人航空機「AR Drone」を発売**。スマホアプリで 操縦できる統合 FPV システムを搭載した、中価格帯のホビー用ドローンのヒットにより、短期間で商業・民生用ドローン市場のシェア を大きく伸ばした。

民間用ドローンのシェア第2位の企業



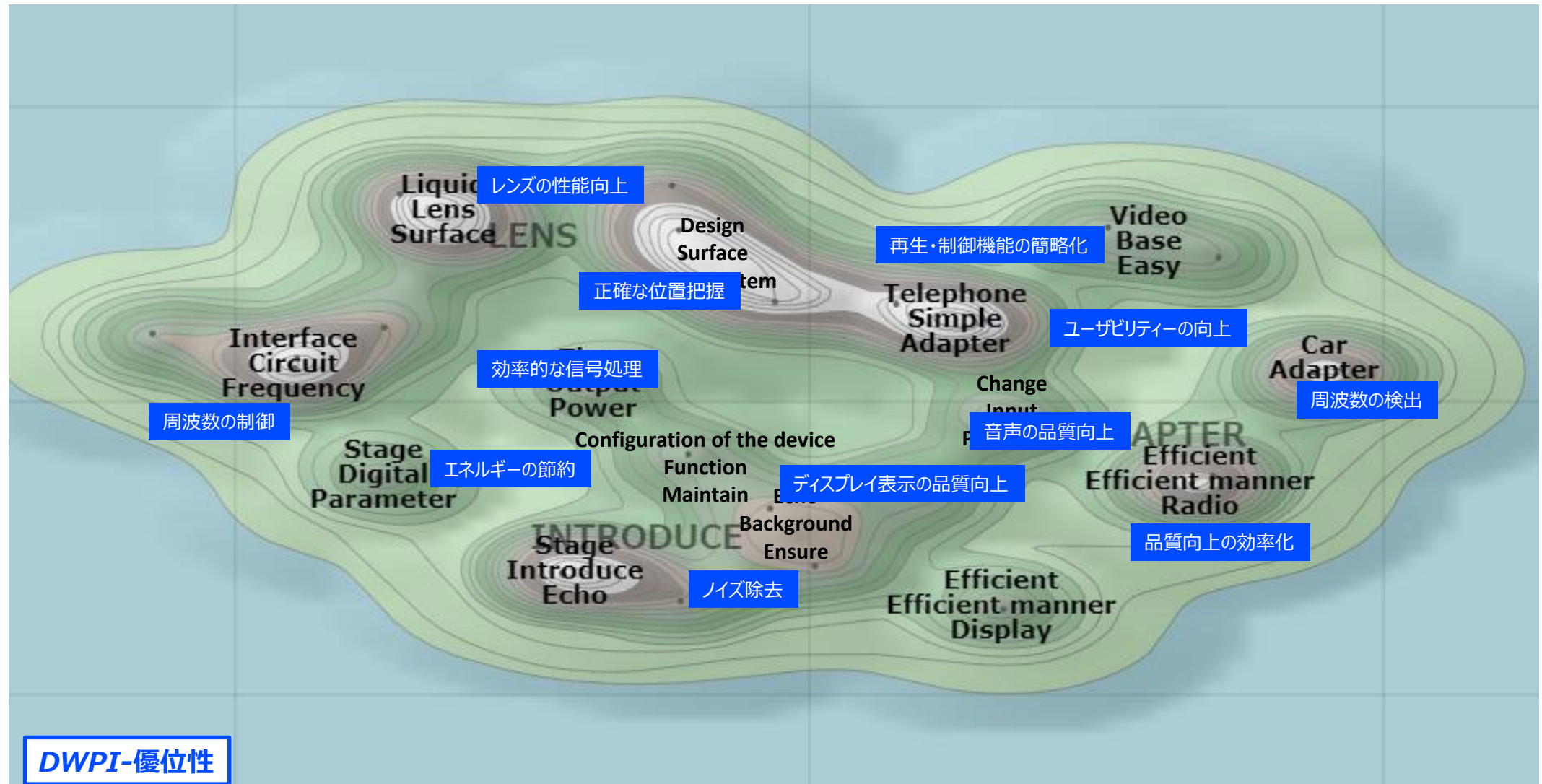
世界の民間用ドローン機体の台数シェア



世界の民間用ドローンの売上高シェア

販売開始の3年以上前の**2007年以前**の**自社特許の課題**から
ドローン用途が見いだせるか検証

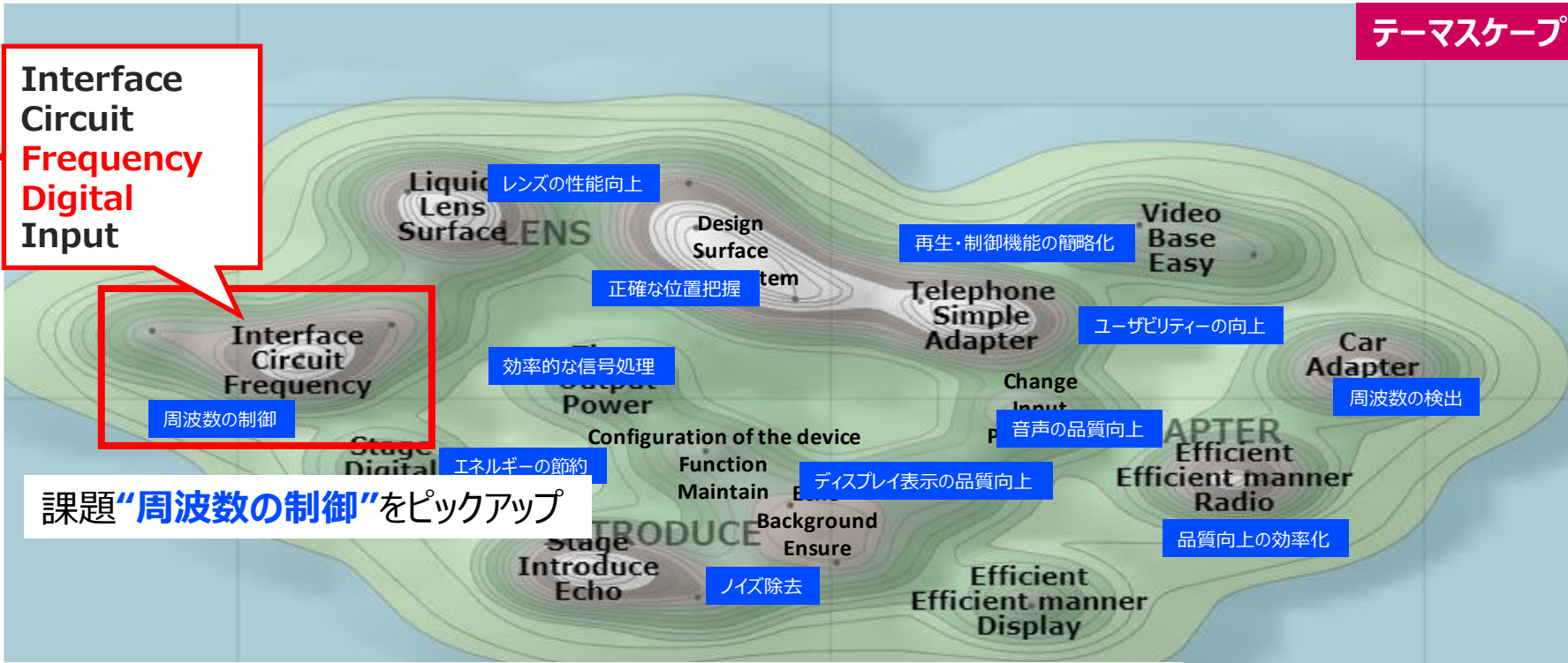
ドローンに関する技術出願前のParrotの技術課題



課題が共通する技術の母集団の作成

課題が共通する技術の母集団		
検索条件	A:抄録DWPI-優位性	Frequency OR Digital
	B:IPC-すべて	H04B OR H04L0029
	C:優先権主張年-最先-DWPI	2004年-2007年
検索式		A AND B AND C
検索結果		13,039 ファミリ

着目する課題をピックアップし、キーワードを抽出します。
インサイトからこれらの課題に関するIPCも参考にし、**キーワード×IPCの課題が共通する技術の母集団**を作成します。



テクノロジーの動向を調べる

- MOBILE TERMINAL, COMMUNICATION, SMARTPHONE, USER, NOTIFICATION, SERVICE, SMART H04M
- LENS, OPTICAL, OPTIC, VIRTUAL IMAGE, CAMERA, HEAD MOUNTED DISPLAY, AUGMENTED REALITY G02B
- WIRELESS COMMUNICATION, CHANNEL STATE INFORMATION, USER EQUIPMENT, BEAMFORMING, UPLINK, RADIO FREQUENCY, TRANSMITTING H04B
- BLOCKCHAIN, NETWORK, RESOURCE, PACKET, CLOUD, COMPUTING, SENDING H04L
- GAME, PLAY, GAMEPLAY, FANTASY, PUZZLE, PLAYERS A63F

インサイト

DWPI-優位性

競合企業の動向を調べる

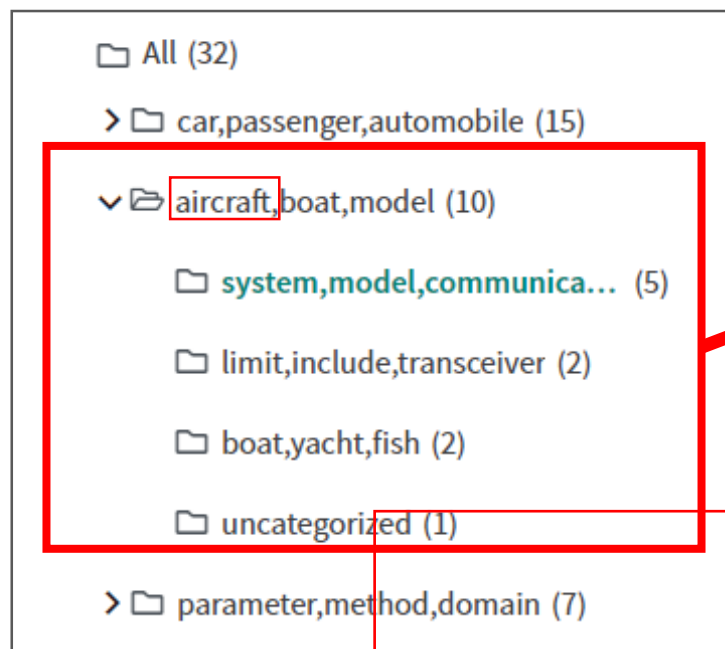
- × BLOCKCHAIN, NETWORK, RESOURCE, PACKET, CLOUD, COMPUTING, SENDING
- 14% IPC: H04L
- IOT, INTERNET OF THINGS, CLOUD, PRIVACY, AUTHENTICATION, TRANSITORY, NETWORK
- 9% IPC: H04L0029

“周波数の制御”に関する課題をもつ技術の用途



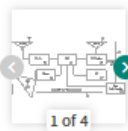
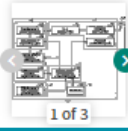
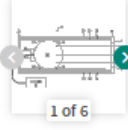
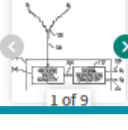
“航空機”用途に関する特許の詳細

“航空機”用途に関連する特許をテキストクラスタリングでキーワード分類



用途
武器の指向性電子通信用の指向性アンテナおよび指向性通信システム（すべての主張）、すなわち戦場通信システム。用途としては、野戦砲、装甲車両、攻撃機、爆撃機、ヘリコプター、**無人航空機**、戦闘艦などがあります。

用途
船、航空機、車両、列車、**無人航空機**および模型飛行機で使用するFM受信機システム。

↓ 公報番号	図面	DWPI タイトル	↓ DWPI 譲受人/出願人
IS20090248225A1		System for automated control of refueling boom coupled to tanker aircraft, filters inertial navigation state error based on noise characteristics of inertial measurement unit and global positioning system receiver	BOEING CO
US20050181742A1		Radio control system for radio controlled model e.g. model aircraft, has transmitter transmitting frequency data set to receiver, and frequency switching scheme switching frequency from transmitter side	FUTABA CORP
US20150048974A1		Directional antenna for directional electronic communication, has radio frequency signal conveyors configured by Luneberg lens to define region defined by collimation of diverging radio frequency signals from conveyors	ATR ELECTRONICS
US20060223479A1		Frequency modulation (FM) signal processing method involves separating co-channel FM signals in radio frequency data, from each other based on their estimate	L-3 INTEGRATED SYSTEMS CO

“航空機”のキーワードに分類された10件の特許が該当。これらの用途をみる。

用途探索を効率よく行うために

DWPI-抄録

1. 被引用特許から
新規用途を見出す

2. 共通する技術課題
から新規用途を見出す

✓ 統一言語（英語）で記載
✓ カテゴリー別（新規性、用途、優位性）
にまとめられている

✓ 統一言語（英語）で記載
⇒ ワールドワイドな特許分析が可能
✓ カテゴリー別（新規性、用途、優位性）にまとめられている
⇒ 目的（例：用途、課題、技術）別の解析が可能

テーマスケープ

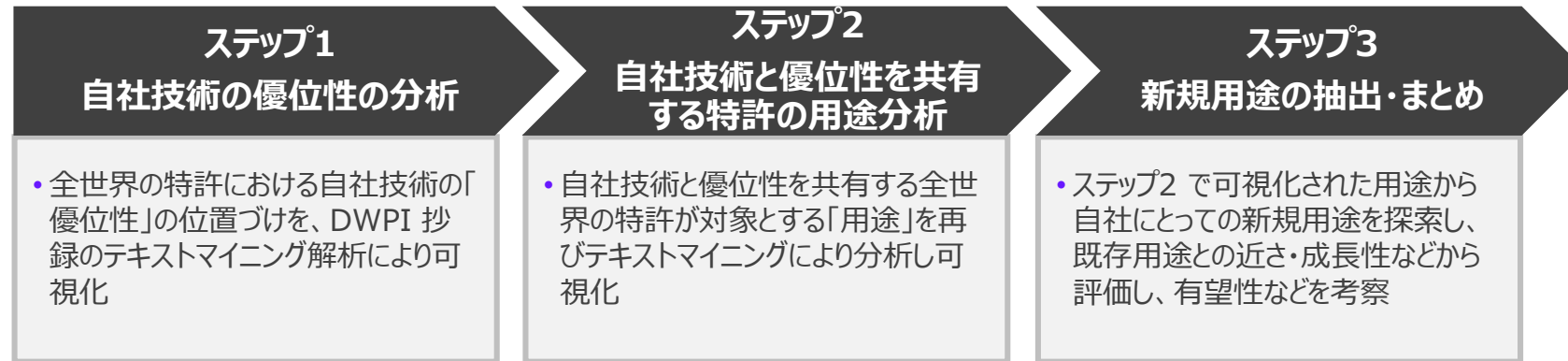
テキスト
クラスタリング

DWPI抄録を用いてテーマスケープ、テキストクラスタリングを行うことで、
膨大な特許情報でも有用かつ効率のよい解析ができるので、
より効果的な用途探索ができます

クラリベイトのサービス部門が提供する 新規用途探索のご紹介

各ステップのアウトプット（イメージ）

- 各ステップで以下のアウトプットを想定しています



アウトプット
(イメージ)

- ✓ 優位性のThemescapマップ
- ✓ 自社技術の優位性を共有する特許リスト



自社技術と優位性を共有する特許リスト			
公報番号	優先日	優位性クラス	...
JP...	...	...	...
US...	...	...	...
EP...	...	...	...
WO...	...	...	...
...	...	...	...

イメージ

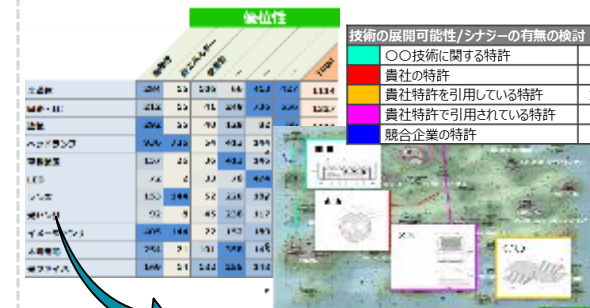
- ✓ 用途のThemescapマップ
- ✓ 「新用途候補」のロングリスト



「新用途候補」のロングリスト		
No	新用途候補	該当特許の例
1	太陽電池	JP...
2	医療診断	US...
3	車載装置	...
4	コスメティック	...
...	...	...

イメージ

- ✓ 「新用途候補」に関する考察
- ✓ 「新用途候補」のショートリスト



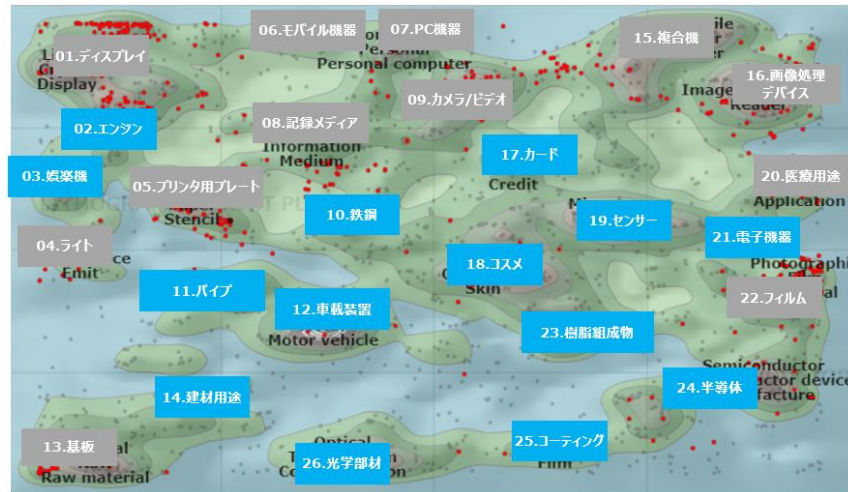
新用途候補	展開可能な 既存技術の優位性	先行企業	成長性 (用途に関する学術文 献・特許数の成長性)
太陽電池	物理的強度	メーカーA メーカーB など	伸びが非常に大きい (技術進歩の需要が高い)
医療診断	成型・加工のシンプル化	メーカーC メーカーD など	伸びが大きい
車載装置	物理的強度	メーカーE メーカーF など	伸びが大きい
コスメティック	画質の改善	メーカーG メーカーH など	伸びが大きい
...	...	...	...

イメージ

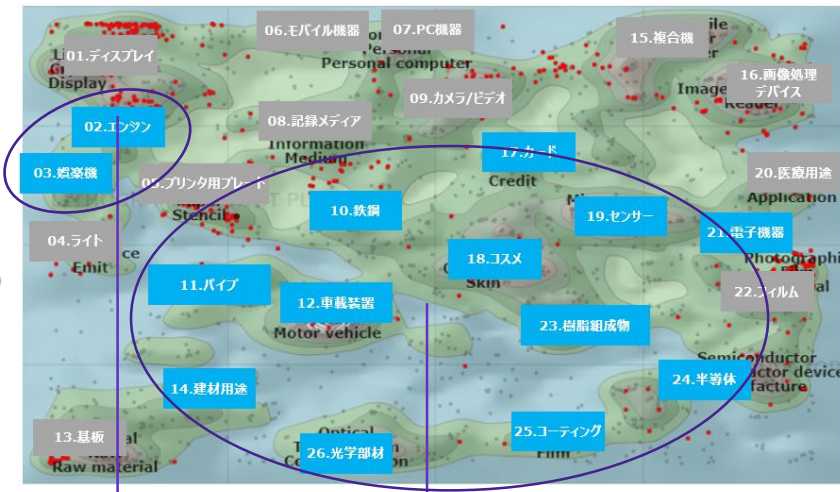
新規用途候補のロングリストの作成

- 整理された領域のうち、**新規用途候補**の領域に含まれる特許を抽出しリスト化
- リスト化した**新規用途候補**について、自社技術の展開可能性を次ステップで検討

➤ 用途マップを可視化



➤ 自社技術の優位性を共有する領域を選定
(閾値として、自社保有率4%未満を対象)



➤ **新規用途候補**の領域に含まれる特許をリスト化

「新用途候補」のロングリスト		
No	新用途候補	該当特許の例
1	太陽電池	JP...
2	医療診断	US...
3	車載装置	EP...
4	コスメティック	
...	...	...

新規用途候補のうち、有望な用途を次ステップで探索

[新規用途候補] × [自社技術の優位性]

- 新規用途候補と自社技術の優位性のマトリクス分析は以下の通り：

件数	優位性								Total
	15.薄膜化	16.材質改良	19.強度	20.耐久性	25.高輝度化	33.均質化	34.性能改善	35.画質改善	
02.エンジン	4	8	30	20	5	7	25	28	127
03.娯楽機	5	15	11	24	4	9	56	46	170
10.鉄鋼	41	17	102	41	5	30	47	62	345
11.パイプ	21	34	85	54	23	3	50	41	311
12.車載装置	45	49	172	86	53	10	117	121	653
14.建材用途	46	67	118	63	17	7	63	61	442
17.カード	6	10	5	20	7	233	60	76	417

件数	優位性								Total
	15.薄膜化	16.材質改良	19.強度	20.耐久性	25.高輝度化	33.均質化	34.性能改善	35.画質改善	
18.コスメ	50	81	114	332	28	31	121	111	868
19.センサー	33	52	71	116	47	15	130	117	581
21.電子機器	19	17	38	20	16	17	36	28	191
23.樹脂組成物	38	57	96	52	8	16	29	27	323
24.半導体	238	56	158	80	72	7	70	93	774
25.コーティング	74	26	92	43	5	2	9	21	272
26.光学部材	28	23	48	52	51	9	249	54	514

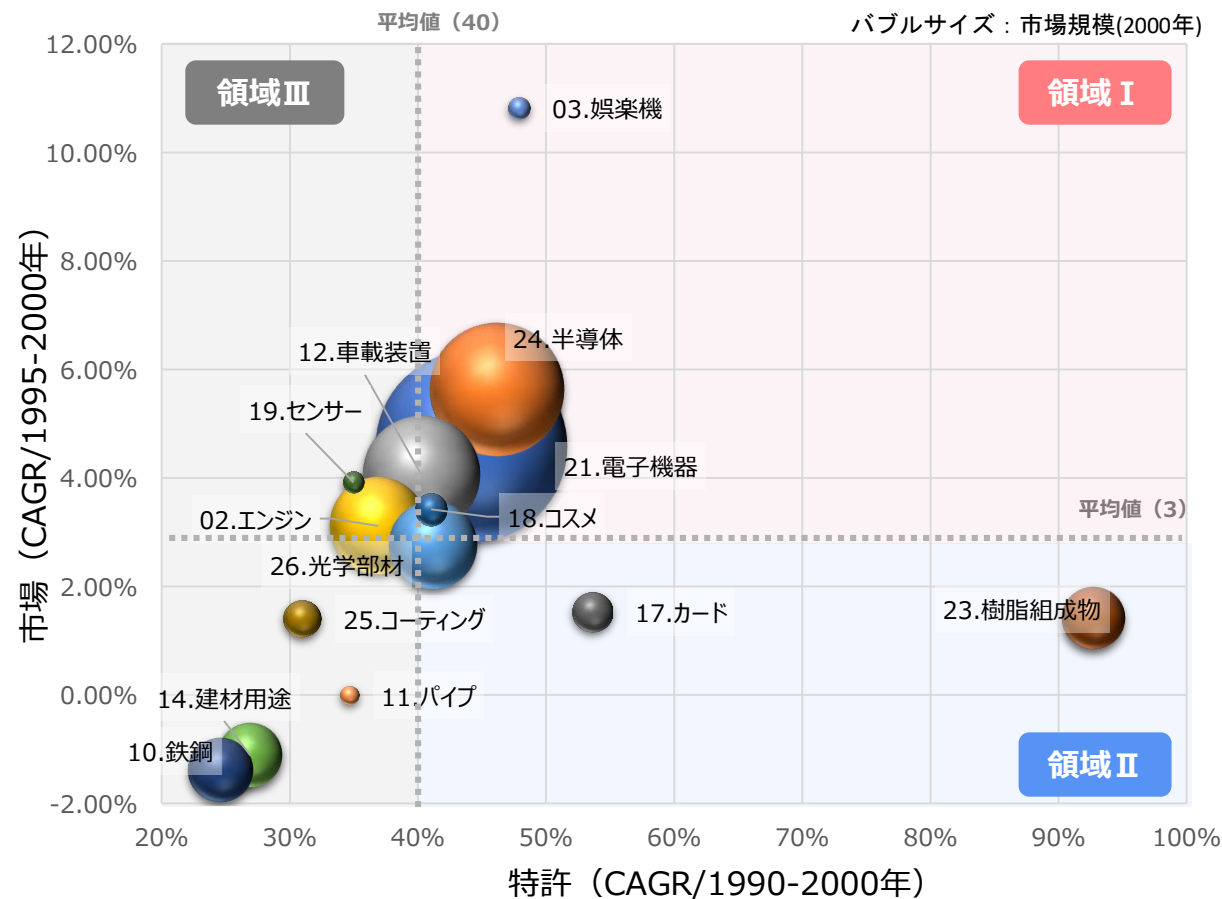
割合	優位性								Total
	15.薄膜化	16.材質改良	19.強度	20.耐久性	25.高輝度化	33.均質化	34.性能改善	35.画質改善	
02.エンジン	3%	6%	24%	16%	4%	6%	20%	22%	127
03.娯楽機	3%	9%	6%	14%	2%	5%	33%	27%	170
10.鉄鋼	12%	5%	30%	12%	1%	9%	14%	18%	345
11.パイプ	7%	11%	27%	17%	7%	1%	16%	13%	311
12.車載装置	7%	8%	26%	13%	8%	2%	18%	19%	653
14.建材用途	10%	15%	27%	14%	4%	2%	14%	14%	442
17.カード	1%	2%	1%	5%	2%	56%	14%	18%	417

割合	優位性								Total
	15.薄膜化	16.材質改良	19.強度	20.耐久性	25.高輝度化	33.均質化	34.性能改善	35.画質改善	
18.コスメ	6%	9%	13%	38%	3%	4%	14%	13%	868
19.センサー	6%	9%	12%	20%	8%	3%	22%	20%	581
21.電子機器	10%	9%	20%	10%	8%	9%	19%	15%	191
23.樹脂組成物	12%	18%	30%	16%	2%	5%	9%	8%	323
24.半導体	31%	7%	20%	10%	9%	1%	9%	12%	774
25.コーティング	27%	10%	34%	16%	2%	1%	3%	8%	272
26.光学部材	5%	4%	9%	10%	10%	2%	48%	11%	514
Total	1327	909	1704	1527	815	740	1746	3394	

新規用途候補の市場成長性（特許×市場※）

- 作成した各新規用途候補の母集団に対する、特許-市場のCAGR（年平均成長率）の相関は以下の通り：
- 特許/市場ともに伸び率が高く、今後最も市場拡大の可能性が高いと考えられる領域として、**領域Ⅰ**に該当する**03.娯楽機、12.車載装置、18.コスメ、21.電子機器、24.半導体**の5用途を特定

※該当する用途における国内上場企業の売上合計に基づいて、市場規模を算出



母集団イメージ



過去10年間の世界中の特許
 ✓ 優先権主張年=1990～2000年
 ✓ 対象国：DWPI収録59カ国



各用途

ダイレクトなキーワード
で作成した、**関連度の
高い検索式**

領域	成長性	用途
I	高	03.娯楽機 12.車載装置 18.コスメ 21.電子機器 24.半導体
II	中	17.カード 23.樹脂組成物 26.光学部材
III	低	02.エンジン 10.鉄鋼 11.パイプ 14.建材用途 19.センサー 25.コーティング

用途領域ごとのまとめ・考察

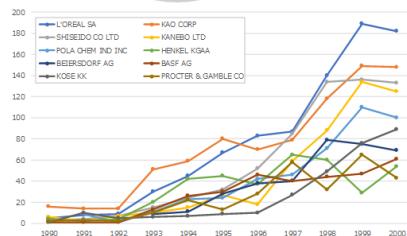
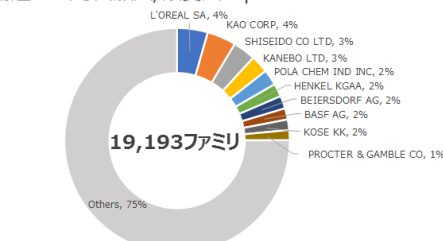
- 展開可能性が高いと考えられる用途のテーマ

- テーマ別に実施した分析結果の概要コメント

18. コスメ

	分析コメント	考察
上位プレイヤー	出願人の上位は、当然ながら化粧品メーカーが多くランクインしており、期間を通して増加傾向。また、1995年までは花王が出願数最多であったが、1996～2000年はL'OREALが上回る	化粧品メーカーが注力している分野であるが、富士フィルムが写真フィルムで培ってきた有機合成技術やマイクロカプセル技術は、それら化粧品メーカーのコスメ技術と引用関係にあることが判明。このことから、富士フィルムの既存技術は化粧品との親和性が高く、展開可能性が高いと史料
本用途における富士フィルムの位置づけ	富士フィルム特許は18ファミリーにとどまるが、富士フィルム特許を引用する特許は182ファミリー含まれる	
富士フィルム特許	金属イオン遮蔽材として有用な化合物に関する特許を抽出。一方、他社のコスメに関する特許に引用された富士フィルム特許として、発色現像主薬やマイクロカプセル化技術に関する特許を抽出	
具体的なアプリケーション	髪の染色用組成物や、マイクロカプセル化粧料などに応用可能と史料	

■ 本用途における出願人/譲受人Top10



■ 本用途における富士フィルムの位置づけ

富士フィルム既存技術とのシナジーの有無の検討		
富士フィルムの特許	18	0.1%
富士フィルム特許を引用する特許	184	1.0%

■ 具体的なアプリケーション（拡大図は次ページを参照）

富士フィルムの既存用途	コスメに関する特許
ヘアケア剤の製造方法 本発明は、ヘアケア剤の製造方法に関する。本発明のヘアケア剤は、髪に塗布される。本発明のヘアケア剤は、髪に塗布される。本発明のヘアケア剤は、髪に塗布される。 ヘアケア剤の製造方法 本発明は、ヘアケア剤の製造方法に関する。本発明のヘアケア剤は、髪に塗布される。本発明のヘアケア剤は、髪に塗布される。本発明のヘアケア剤は、髪に塗布される。	化粧用組成物の製造方法 本発明は、化粧用組成物の製造方法に関する。本発明の化粧用組成物は、化粧に用いられる。本発明の化粧用組成物は、化粧に用いられる。本発明の化粧用組成物は、化粧に用いられる。 化粧用組成物の製造方法 本発明は、化粧用組成物の製造方法に関する。本発明の化粧用組成物は、化粧に用いられる。本発明の化粧用組成物は、化粧に用いられる。本発明の化粧用組成物は、化粧に用いられる。

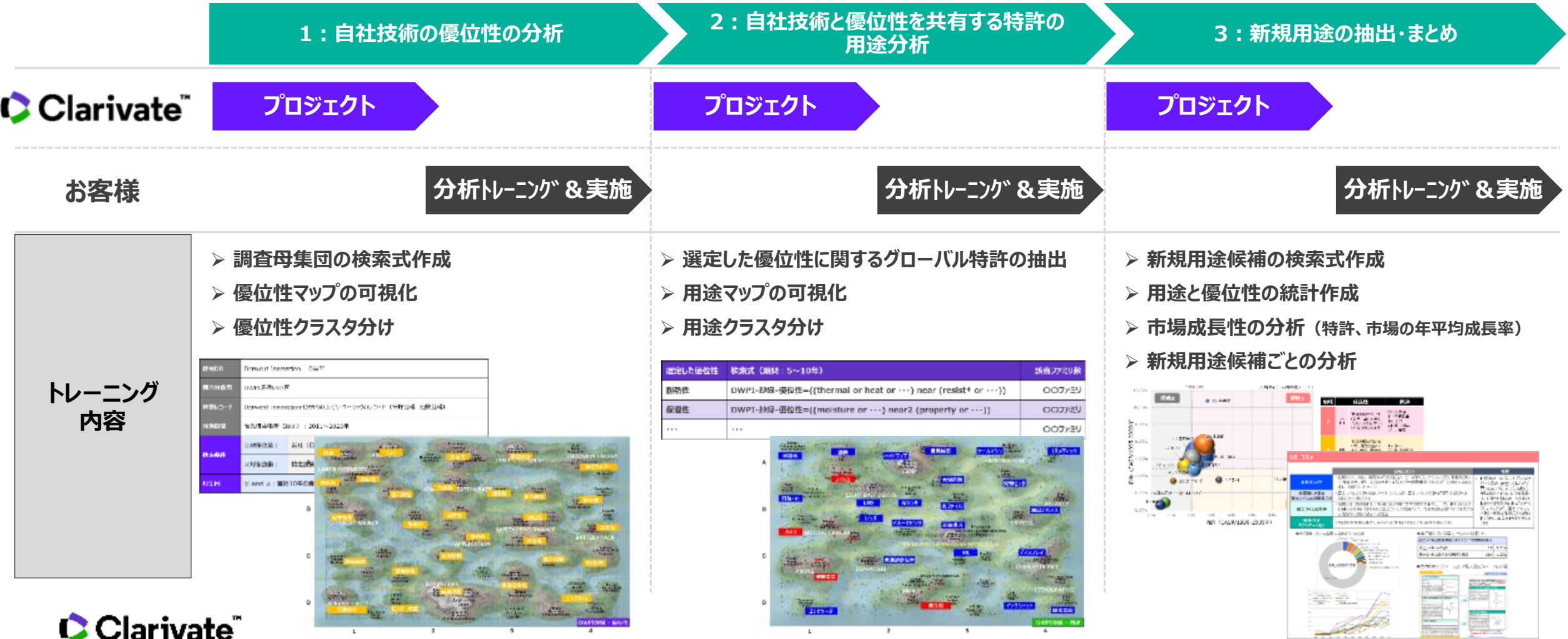
- 貴社特許の引用、出願人の分析結果から得られる、貴社とのシナジー（関連性）の有無、展開可能性に関する考察

- 分析結果のアウトプットの概要
 - ✓ 出願人/譲受人Top10
 - ✓ 貴社既存技術との関連性
 - ✓ 具体的なアプリケーション
 - ✓ など

上記分析を通じて、展開可能性が高い有望な新用途の候補を探索し、ご報告

分析トレーニング・サービス

- 本分析の手法の理解・実践、および、独自の分析マニュアルの構築、お客様の社内での分析実行を目的とした、分析トレーニング も併せてご提案可能です
- プロジェクトのステップごとに、クオリバイトが分析を実施し、お客様に同作業のトレーニング、および、実施いただき、分析手法の習得を目指します





サービス全般に関するお問い合わせ

Tel: 03-4589-3101

Email: marketing.jp@clarivate.com

〒107-6119 東京都港区赤坂5丁目2番20号
赤坂パークビル19階

カスタマーサービス（ヘルプデスク）

Tel (フリーコール) : 0800-888-8855

Tel : 03-4589-3107

Email: ts.support.jp@clarivate.com

サービス時間：月～金（祝祭日を除く）
午前9時30分～午後5時30分